

フロア内の雰囲気改善

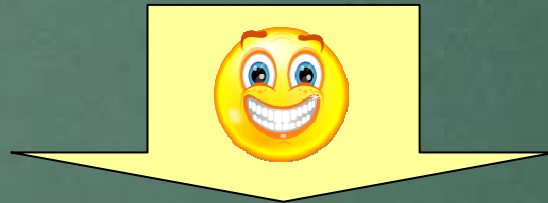
季節の飾りで四季を感じる

東京都昭島市
医療法人珠泉会 介護老人保健施設アゼリア
一般棟3階 発表者 : 森田正樹
共同研究者 : 橋本信一



目的

- ・フロア内を季節感に合わせて飾り付ける。
- ・環境を整える事で季節感を出す。
- ・過ごしやすい空間を演出する。




～日々の生活の充実を図る。～



実施期間・方法

実施期間：平成23年4月～12月 （現在も継続中）

- 年間飾りつけ予定表を作成。
 - 年間装飾を11パターンで構成。
 - EVホール前の飾りをメインテーマして装飾。
 - メインテーマに合わせてフロア内を装飾。
 - ご利用者へ感想を聞き取り、調査を実施。
- 

春



夏



秋

冬



いずれもELVホールにて装飾

取り組みの結果

- 飾り付けに一部遅れが生じた。
- 概ね予定通りに装飾を実施。
- 聞き取りの調査結果（抄録参照）
- EV前をメイン装飾にした事で、多くの方に見て頂く事が出来た。



考察

- フロアレク等を中心に呼びかけを行い改めでの宣伝を避けた事で担当職員の負担軽減。
- 方法の工夫で多くの方が見る事が可能。
- フロア内の雰囲気そのものが良くなった。
- 利用者の楽しみの1つに繋がった。
- 家族や他部署からの評判も良く、施設全体の雰囲気作りにも一役買えた。



次なる課題点

- 装飾に要する時間がかかる。
- 業務への負担が、思いのほか多い。
- ELV前に比べ、フロア内の装飾が目立たない。
- 保管スペース。



まとめ

- 装飾を見た方達が変化に興味を示した。
- 今後の装飾に期待感を持つ方も大勢いた。
- 一つの楽しみと感じている方も居た。
- 長期療養の中であってても季節感を演出出来た。
- 準備・設置による職員負担など課題点も多い。
- 職員のやりがいにも期待。
- 今後も見ることが楽しめる環境を作っていく。

